项目名称

W2208C

版本号

A01

设计时间

2023/11/16

物料名称

说明书

设计师

邱梦丹

审核

批准

料号

04170500002171

材质工艺要求：

材质要求： 68G 哑粉，骑马订

颜色及专色： 单色印刷

尺寸要求： 140mm*210mm

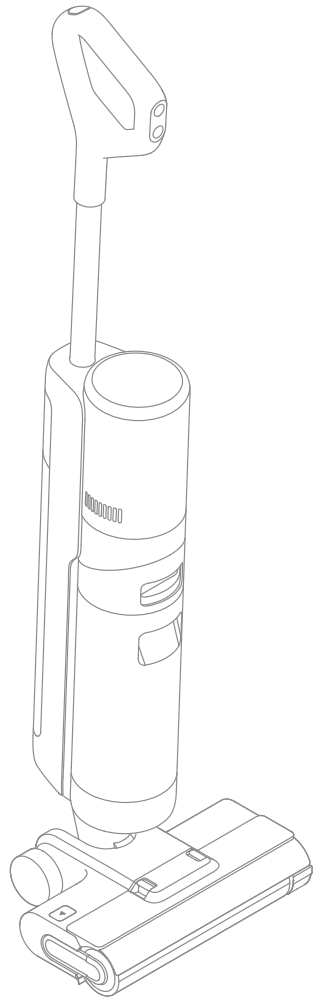
变更履历：

A01：20231116 参数信息更新

注：此页面非印刷内容

DREAME H12S

コードレス水拭き掃除機
取扱説明書



この取扱説明書のイラストはあくまでも参考用です。
ご使用の際は実際の製品に準じてください。

DREAME

Dreame のコードレス水拭き掃除機をご購入いただき、誠にありがとうございます。

登録

QR コードをスキャンして Dreame アカウントを登録してください。**取扱説明書**と**最新情報**を取得することができます。

製品に関するご質問は、下記へお問い合わせください。
support.jp@dreame.tech

目次

安全情報 1
各部名称 4
取付 7
充電 8
使い方 9
お手入れとメンテナンス 13
トラブルシューティング 16
エラー表示および解決方法 18
基本仕様 19
バッテリーの廃棄と取り出し 19

安全情報

重要な安全指示

- ご使用の前に本説明書をよくお読みになり、大切に保管してください。
  電気製品を使用する際には、次の基本的な使用上の注意に従ってください。
- （本製品の）使用前にすべての指示をお読みください。警告および指示に従わない場合、感電、火災、または重傷を負う可能性があります。

警告 - 火災、感電、または傷害のリスクを軽減するために、次の事項を守ってください。

使用制限

- 8 歳未満の子ども、身体・知覚・理解の能力が低下している方、一般的な経験や知識のない方は、安全な操作と危険回避のために、保護者の監視なしに使用しないでください。また、清掃やメンテナンスは、保護者の監視のもとで行ってください。
- プラスチックフィルムには危険性があります。窒息事故を避けるため、プラスチックフィルムを子どもの近くに置かないでください。
- ビニール、タイル、塗装済みフローリングなどカーペットが敷かれていない屋内の床でのみ使用できます。障害物や敷物に引っかからないよう注意してください。ブラシを無理に止めると、ベルトが修復不能な損傷を受ける可能性があります。
- この取扱説明書に記載されている手順のみに従ってください。製造元が推奨する付属品のみを使用してください。
- 製品を火気や高温にさらさないでください。火気または 130°C以上の温度にさらすと、爆発の原因となる可能性があります。
- 温度が極端に高いまたは低い環境（5°C 以下または 40°C 以上）での使用は避けてください。充電は、5°C以上 40°C以下の温度で行ってください。
- 機器を液体に浸さないでください。
- ガソリンなど引火性もしくは可燃性の液体を収集するために使用しないでください。引火性もしくは可燃性の液体があるような場所に使用しないでください。
- 開口部には何も入れないでください。開口部をふさいだ状態で機器を使用しないでください。ほこり、糸くず、毛髪など、空気の流れを妨げる可能性のあるものでふさがないようにしてください。
- 有害物質（塩素漂白剤、アンモニア水、排水管洗浄剤など）を吸入しないでください。ガラス、釘、ネジ、コインなど、固い物や尖った物を吸入しないでください。
- 油性塗料、塗料シンナー、一部の防虫剤、可燃性粉塵、その他の爆発性または有毒な蒸気で満たされた密閉空間内では使用しないでください。タバコ、マッチ、熱い灰など、燃焼または発煙している物を吸入しないでください。
- フィルターが所定の位置に取り付けられていない場合は使用しないでください。
- 毛髪、ゆったりした衣服、指や身体の各部を、設備およびその付属品の開口部と可動部に近づけないでください。
- ご使用の際は床面にあるコード類を掃除機から遠ざけておいてください。掃除機が電源コードの上を通ると危険です。
- 階段を掃除するときは、特に注意が必要です。

安全情報

メンテナンスおよび保管

- 誤って起動することがないようにしてください。製品を持ち上げたり運んだりする前に、スイッチがオフになっていることを確認してください。スイッチに指を置いて製品を運んだり、運んでいる途中でスイッチを入れると、事故を引き起こす恐れがあります。
- 製品は必ず水平面に置くようにしてください。製品に回転ブラシが装着されていてハンドルが完全に直立していない場合は、その状態で製品を使用しないでください。製品を凍結する可能性のある場所に保管しないでください。
- 製品を使用しないとき、製品の清掃、メンテナンス、または修理を行う前、および製品に回転ブラシを接続または取り外す前には、電源を切り電源プラグを抜いてください。
- 破損または改造された製品は使用しないでください。破損または改造された製品は予期しない動作を起こし、火災や爆発、怪我などを引き起こす恐れがあります。
- 使用方法およびメンテナンスの説明書に示される場合を除き、本製品を改造したり修理したりしないでください。
- 製品を損傷している付属品（充電ベースや電源コードなど）と使用しないでください。製品や付属品が落下・破損したり、屋外に放置されたり、水中に落下したり、機能しなくなったりした場合は、操作をやめ、正規のサービスセンターで修理を受けてください。
- 有資格のサービス担当者に修理を依頼する際に、指定の交換部品のみを使用させてください。これにより、製品の安全性を確保できます。

バッテリーと充電

- バッテリーを充電するには、本製品に付属の充電ベースのみを使用してください。HCBG 充電ベースのみ使用可能です。
- 充電に関するすべての指示に従ってください。指定された温度範囲外で製品を充電しないでください。発火の危険性が高くなります。
- 充電ベースについている乾燥機能は、本製品に付属のブラシにのみ使用できます。
- 充電ベースを熱を持つ場所から離してください。電源プラグや本体に濡れた手で触れないでください。プラグを抜くには、電源コードではなく電源プラグを握ってください。
- 電源コードを握って充電ベースを引っ張る、電源コードをハンドルがわりにする、電源コードをドアで挟む、先の尖ったものや角にケーブルを引っかけるといったことは、しないでください。
- 本製品には、認定技術者やアフターサービスでしか交換できないバッテリーが搭載されています。
- リチウムイオンバッテリーパックには、環境に有害な物質が含有されています。掃除機を廃棄する前に、まずバッテリーパックを取り出して、掃除機が使用される国や地域の法規制に従って廃棄またはリサイクルしてください。
- バッテリーを取り外すときは、製品の電源を切ってください。バッテリーは子どもの手の届かないところに置いてください。バッテリーを口に入れないでください。万が一、飲み込んだ場合、医師または地元の毒物管理部門（保健所等）に連絡してください。
- 不適切な使用状況下では、バッテリーから液体が漏出されることがあります。もし接触した場合は、水で洗い流し、医師に相談してください。液体が目に入った場合は、直ちに診療を受けてください。バッテリーから漏出する液体は炎症や火傷を引き起こす恐れがあります。

安全情報

表示記号

クラス II 機器

T 3.15A タイムラグ・ミニチュア・フューズリンク・X は時間ないし現在の状態を示しています。

取扱説明書をお読みください

屋内のみで使用してください

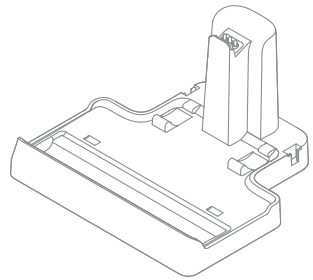
この取扱説明書を保存してください

家庭での使用専用

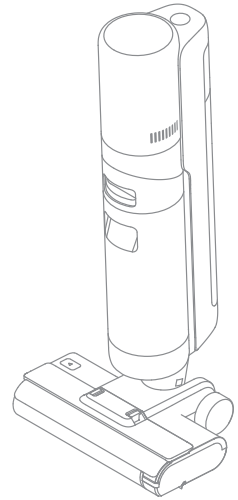
各部名称

「固体・液体吸引」「水拭き」「自動洗浄」をこなすコードレス水拭き掃除機で、フローリングや大理石、セラミックタイルなどの硬い床の掃除に適しています。
「固体・液体吸引」：乾いたゴミも、湿ったゴミも液体もすぐにまとめて除去。
「水拭き」：足あとや髪の毛、その他様々なしつこい汚れを効果的に除去。
「自動洗浄」：汚水 / 浄水分離システムで、水拭きとブラシの自動洗浄を同時に行います。回転ブラシを手動で取り外して洗う必要はなく、ボタンひとつで自動的に悪臭やカビをしっかりと防ぎます。

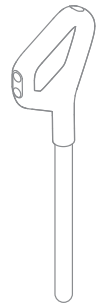
内容物



充電ベース



本体



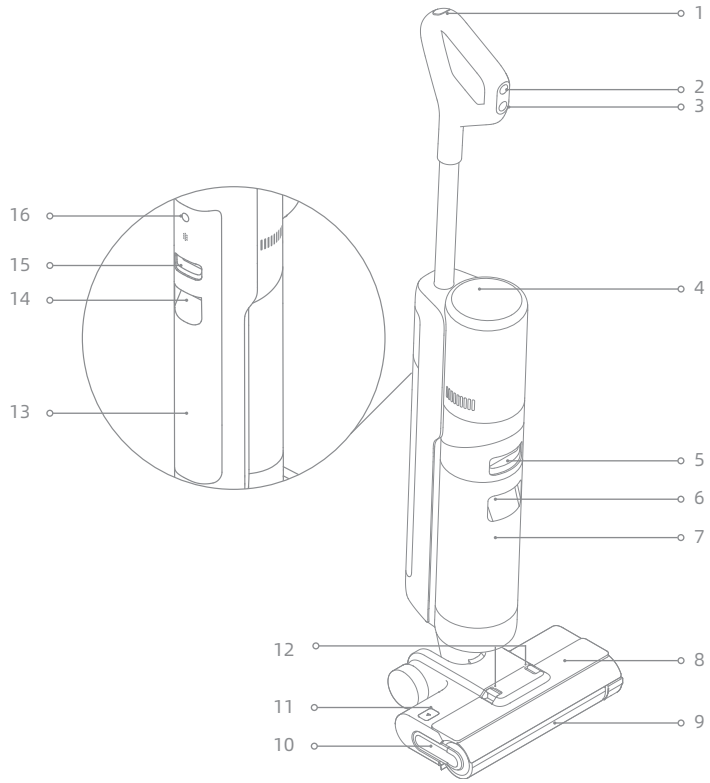
ハンドル

クリーニングブラシ

多用途床洗剤

各部名称

コードレス水拭き掃除機



1 セルフクリーニングボタン
2 モードスイッチ
3 電源スイッチ
4 ディスプレイ
5 汚水タンク取り外しボタン
6 汚水タンクハンドル
7 汚水タンク
8 回転ブラシカバー
9 回転ブラシ
10 回転ブラシハンドル
11 回転ブラシ取り外しボタン
12 回転ブラシカバー取り外しボタン
13 浄水タンク
14 浄水タンクハンドル
15 浄水タンク取り外しボタン
16 音声案内ボタン
- 短く押すと音声案内を有効にしたり、音量を調整したりします。
- 長押し（3 秒間）で言語設定をします。を押して言語を切り替えます。確認のため、ボタンを長押ししてください。

各部名称

ディスプレイ

1 オートクリーニングモード
2 充電インジケーター
- オレンジ / ゆっくり点滅：充電量＜ 20%
- グリーン / ゆっくり点滅：充電量≧ 20%

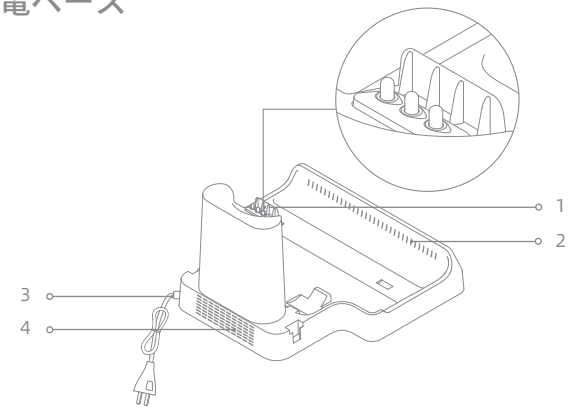
3 吸引モード
4 除菌モード
5 ローバッテリーインジケーター
- オレンジ点灯：充電量＜ 20%
- グリーン点灯：充電量≧ 20%

6 エラーメッセージ
- 浄水タンクの水量不足
- 汚水タンクが満杯
- パイプ詰まり
- 回転ブラシ絡まり

7 乾燥モード

ご注意：
- 掃除機が正常に稼働しない場合、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。トラブルシューティング表を参照し、解決方法を見つけてください。
- 製品のアップグレードやリニューアルによって、実物の外観とディスプレイが表示する内容にわずかながら違いがある可能性があります。実物に準じてください。

充電ベース

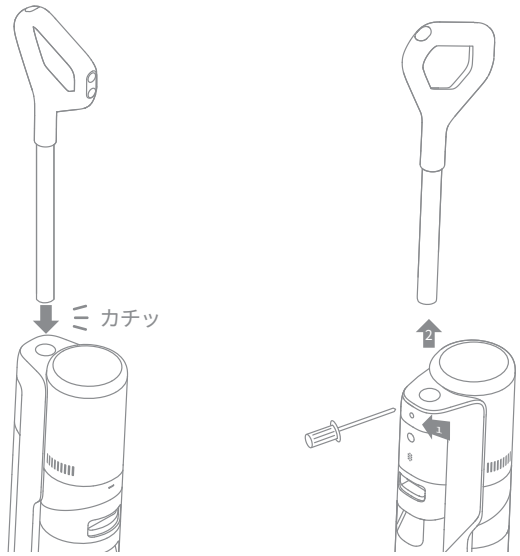


1 充電端子
2 排気口
3 電源コード
4 給気口

取付

ハンドル取付

ハンドルの端を、図の示す方向へ、本体上部のポートに垂直に差し込みます。所定の位置にくるとカチッという音がします。



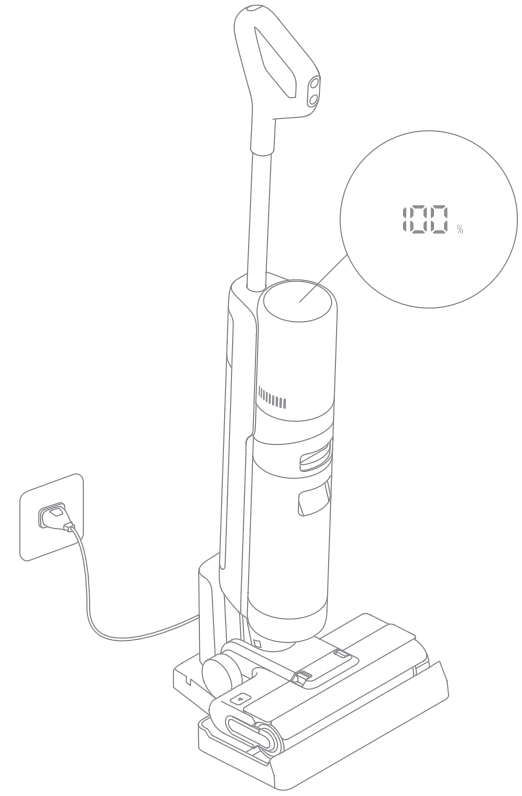
ご注意：取り外すには、硬い物を本体後部の穴へ差し込み、接触したところを押し込みながらハンドルを上に引っ張ります。

充電

1. 充電ベースを平らな場所の壁際に置き、電源に接続します。最初に使用する前に、製品を完全に充電してください。
2. 製品を充電ベースに置いてください。「Start charging（充電開始）」の案内が表示されると、充電が開始されます。ディスプレイの数値は現在のバッテリー残量（%）を示します。数値が100% になると、バッテリーはフル充電されています。

ご注意：

- フル充電後 10 分間操作がない場合、掃除機はスリープモードになります。使用時は再起動してください。
- バッテリーの寿命を伸ばすため、掃除機を長時間使用した後は 1 時間ほど自動的に冷却し続けます。



使い方

モード切替

初期設定では、オートクリーニングモードで起動します。必要に応じて、吸引モードまたは除菌モードに切り替えることができます。

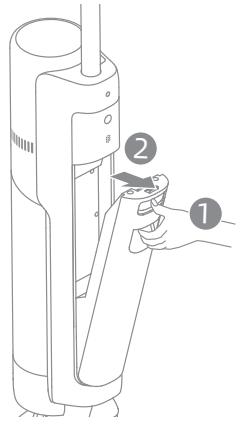
オートクリーニングモード
床のクリーニング中は、状況に応じて吸引力が自動調整されます。

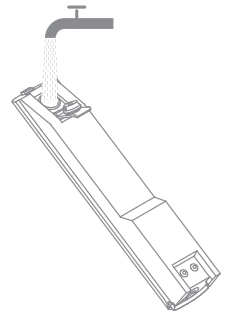
除菌モード
立ち上げ後、掃除機は自動的に電解水を生成し、30 秒後に床面の除菌ディープクリーニングを行います。

吸引モード
吸引モードを選択した場合、掃除機は水を吸引するだけで、回転ブラシを湿らせません。浄水タンクからは水が出ません。

浄水タンクへの注水

浄水タンク取り外しボタンを押し、タンクを外側に引っ張って取り外します。浄水タンクカバーを外し、タンクにきれいな水を入れてください。浄水タンクを取り付け、カチッと音がすることを確認してください。





ご注意：

- 洗浄力を高めるため、ボトルのキャップを使って 10ml の洗剤を、水で満杯にした浄水タンクに加えてから、均一になるようにやさしく振ってから使うことをお勧めします。
- 正規に認めた洗剤以外は入れないでください。専用洗剤は店頭またはオンラインストアより、「多用途床洗剤」をご購入ください。

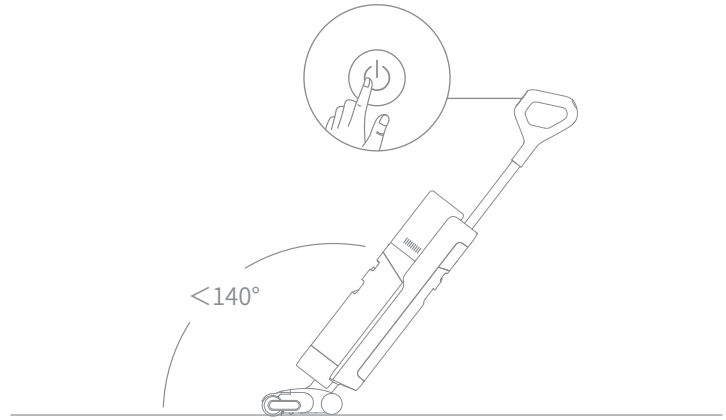
使い方

クリーニング開始

ブラシを軽く踏み、本体を傾け、⏻キーを短押しし、クリーニングを立ち上げます。クリーニングニーズに応じて、◯キーを短押しし、オート、除菌モード、吸水モードを切り替えます。

ご注意：

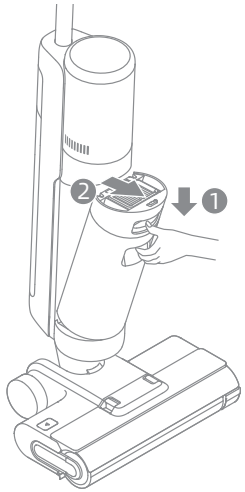
- 泡立った液体を吸い込まないでください。
- 通常の掃除機として使用しないでください。
- 本製品は床、大理石、タイル、その他の硬い表面の床清掃に適しています。
- 掃除機が水漏れを起こさないよう、140°以上後方に倒さないでください。
- 作動しているかどうかにかかわらず、掃除機を持ち上げ、平置、傾けないでください。汚水がモーターに流れ込み、故障するおそれがあります。

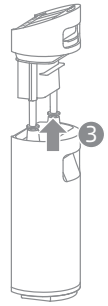


使い方

汚水タンクの清掃

汚水タンクの取り外しボタンを押し、タンクを取り外します。タンクカバーを外して汚水を排出します。使用前にタンクカバーを閉め、タンクを再び取り付けます。





使い方

ワンタッチセルフクリーニング

1. クリーニングを終えた後は掃除機をベース上に戻します。浄水タンクの水がセルフクリーニングに十分な量入っていることを確認してください。
2. ハンドル上部のセルフクリーニングボタンを軽く押すだけで、セルフクリーニングを開始します。
3. セルフクリーニングが終了し、乾燥モードに移行した後は、汚水タンクを空にしてください。乾燥モードを解除するには、 ボタンを押してください。

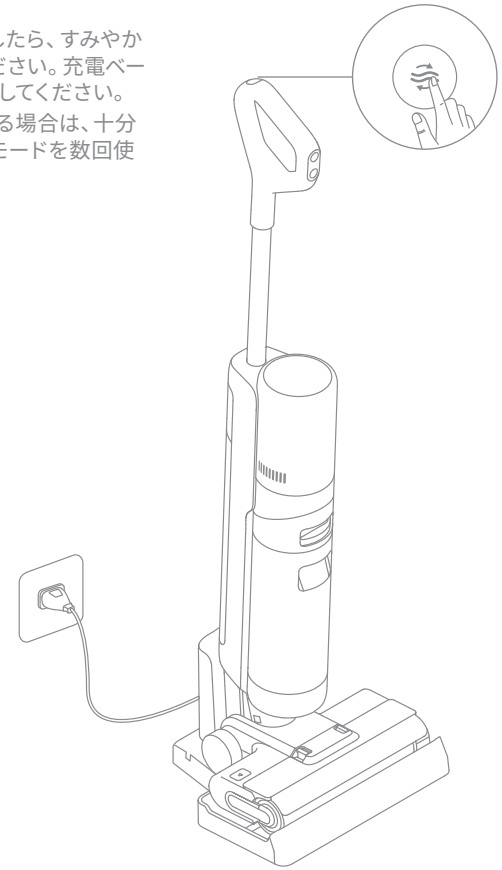
メモ：セルフクリーニング機能が使用可能になるのは、掃除機が充電されていて、かつバッテリー残量が 20% 以上である場合のみです。

乾燥モード

1. セルフクリーニングボタンを 3 秒間長押しすると、乾燥モードに移行します。
2. 乾燥が完了すると、充電されます。

メモ：

- セルフクリーニングが終了したら、すみやかに汚水タンクを清掃してください。充電ベースが汚れている場合は清掃してください。
- 回転ブラシを手動で清掃する場合は、十分に自然乾燥させるか、乾燥モードを数回使用してください。

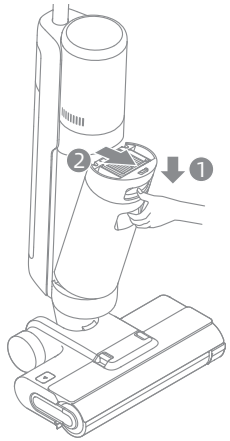


お手入れとメンテナンス

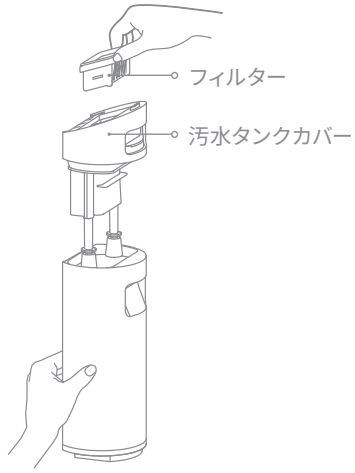
ヒント：
- 電源を切ってからメンテナンスを行います。メンテナンスの際、電源スイッチに触らないでください。
- 必要に応じて部品を取り替えてください。部品はメーカーまたはサービス代理店からお求めいただけるものにのみ取り替えてください。
- 掃除機を長期間使用しない場合、フル充電して電源プラグを抜き、直射日光が当たらない涼しく湿度が低い場所に保管してください。バッテリーの過放電を避けるために、少なくとも 3 カ月ごとに充電してください。

汚水タンクとフィルターの清掃

1. 汚水タンク取外しボタンを押し、タンクを外側に引っ張って取り外します。

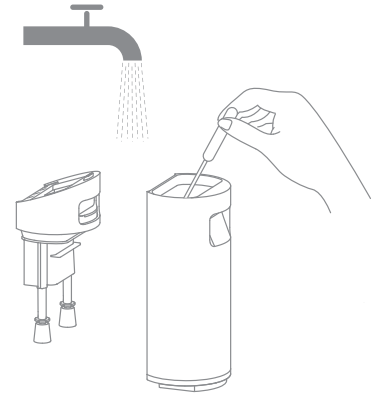


2. フィルターを汚水タンクカバーから取り出して汚水タンクのカバーを上に向かって抜き出し、汚水タンク内の汚水とごみを捨てます。

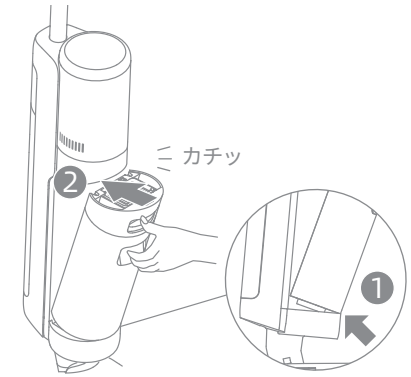


お手入れとメンテナンス

3. きれいな水で汚水タンク、汚水タンクカバーを洗い流し、付属のクリーニングブラシを使って、汚水タンクの内壁をきれいに洗い流すことができます。



4. 汚水タンクカバーとフィルターを再度取り付けます。再び汚水タンクをカチッと音がするところまで取り付けます。

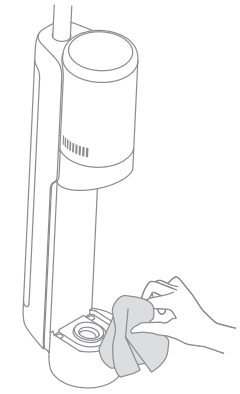


ご注意：
- フィルターが汚れている場合は、きれいな水ですすぎ、完全に乾かしてから使用してください。
- 3 ～ 6 カ月おきにフィルターの交換をお薦めします。

汚水パイプと汚れ検出センサーのクリーニング

汚水タンクを外してください。汚水パイプと汚れ検出センサーを湿らせた布で拭いてからご使用ください。

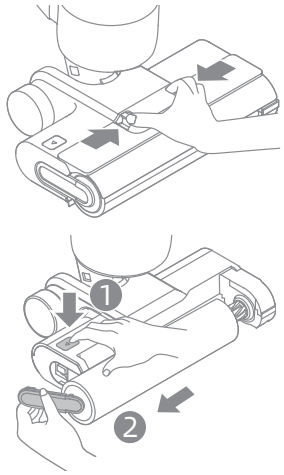
ご注意 : 汚水パイプとセンサーは水洗いしないでください。



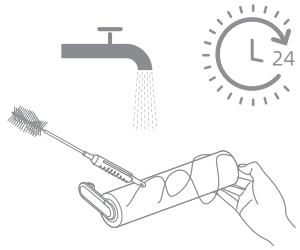
お手入れとメンテナンス

ブラシユニットの清掃

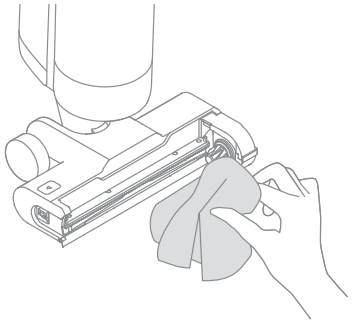
1. まず、回転ブラシカバー取り外しボタンを両側から内向きに押して取り外します。（ボタンを押すと、回転ブラシハンドルが飛び出してきます。）引っ張って回転ブラシを取り出します。



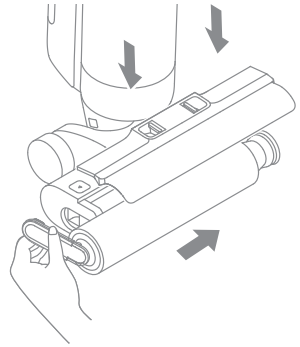
2. 付属のクリーニングブラシ（後ろに刃がついている）で、回転ブラシの髪の毛やゴミを取り除くことができます。回転ブラシを浄水ですすぎます。回転ブラシを十分に自然乾燥させるか、乾燥モードを数回作動させてください。



3. 乾いた布巾か、または濡れたティッシュで吸入口を拭きます。ブラシユニットを水洗いしないでください。



4. 回転ブラシと回転ブラシカバーを再度取り付けて、カチッと音がするのを確認してください。



ご注意：

- 必要に応じて清掃します。
- 3～6カ月おきに回転ブラシの交換をお薦めします。

トラブルシューティング

エラーが発生した場合、製品は動作を停止します。解決方法については、以下の表を参照してください。問題が発生した場合には、カスタマーサービスまでご連絡ください。

エラー	考えられる原因	解決方法
機器が作動しません。	掃除機のバッテリーが切れているか、バッテリー残量が少なくなっています。	バッテリーをフル充電してからご使用ください。
	掃除機が垂直になっています。	掃除機を後方に倒してください。
	パイプ詰まりにより過熱防止モードが作動しました。	詰まりを取り除き、温度が平常に戻るまでお待ちください。
	汚水タンクが満杯です。	汚水タンクを空にしてください。
	部品が取り付けられていません。	全ての部品が所定の位置に取り付けられているか確認してください。
掃除機の充電に時間が掛かりすぎます。	バッテリーの温度が低すぎるか、または高すぎます。	バッテリーの温度が平常に戻るまでお待ちください。
掃除機の吸引力が落ちています。	フィルターが詰まっています。	フィルターの清掃。
	吸入口かまたはパイプに異物が詰まっています。	パイプと吸入口を清掃してください。
モーターから異音がします。	汚水タンク内の汚水が多すぎます。	汚水タンクを空にしてください。
	吸入口が詰まっています。	吸入口の障害物を取り除いてください。
ダストレベルインジケーターがずっと赤の状態になっています。	センサーが汚れています。	パイプ内にセンサーがついています。トラブルシューティングを参考にしてパイプをきれいにしてください。
	洗浄液の配合濃度が高すぎます。	条件通りに洗浄液の配合をしてください。
	Dreame ブランドではない洗浄液を使うと、過剰な泡が発生します。	Dreame ブランドの洗浄液を使ってください。
充電時にディスプレイが点灯しません。	電源アダプターがコンセントに接続されていません。	電源アダプターが正しく接続されているかどうか確認してください。
	電源アダプターと充電ベースが正しく接続されていません。	掃除機が充電ベースに正しく置かれているか確認してください。
掃除機から水が出ません。	浄水タンクが取り付けられていないか、浄水タンクが空になっています。	浄水タンクを取り付け直すか、または浄水タンクに注水してください。
	回転ブラシが湿るまで30秒掛かります。	掃除機の電源を入れて、30 秒たったら再度ご確認ください。

トラブルシューティング

通気口から水が漏れています。	掃除機を持ち上げたり、140°以上傾けたりしているため。	電源を入れてから掃除機を前後にやさしく動かしてください。
	フィルターが洗浄後、充分に乾いていません。	フィルターを充分に乾かしてからお使いください。
セルフクリーニングが動作しません。	回転ブラシに大きいゴミが引っ掛かっている可能性があります。	回転ブラシカバーを外して、回転ブラシを点検および清掃してください。
	本体と充電ベースが正しく接続されていません。	セルフクリーニング機能を起動する前に掃除機が充電中であることを確認してください。
	バッテリー残量が 20% 以下の場合は、セルフクリーニングを起動できません。	セルフクリーニングモードが使用可能になるのは、掃除機が充電されていて、かつバッテリー残量が 20% 以上である場合のみです。
	汚水タンクが取り付けられていないか、汚水タンクが満杯になっています。	汚水タンクを取り付け直すか、または汚水タンクを空にしてください。
	浄水タンクが取り付けられていないか、浄水タンクが空になっています。	浄水タンクを取り付け直すか、または浄水タンクへ注水してください。
乾燥機能が弱い、または乾燥中に異音がします。	充電ベースの空気口が塞がれています。	吸気口・排気口を遮るものがないことを確認してください。

エラー表示および解決方法

掃除機が正常に稼働しない場合、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。トラブルシューティング表を参照し、解決方法を見つけてください。

エラーアイコン	考えられる原因	解決方法
	浄水タンクの水量不足	浄水タンクへ注水してください。
	汚水タンクが満杯	汚水タンクを空にしてください。
	回転ブラシ絡まり	付属のクリーニングブラシを使って回転ブラシを清掃してください。
	パイプ詰まり	汚水タンクを取り外し、パイプと汚れ検出センサーを掃除してください。 ※パイプと汚れ検出センサーは汚水タンクの下にあります。

エラーコード	考えられる原因	解決方法
E1-E7	エラー	本体を再起動してください。問題が解決しない場合には、カスタマーサービスまでご連絡ください。
H1-H6		
H7	バッテリー過熱	バッテリーの温度が平常に戻るまでお待ちください。

基本仕様

掃除機			
型　　式	HHR30B	定格消費電力	300 W
定格電圧	21.6 V ⎓	充電電圧	27 V ⎓
充電時間	約 3.5 時間	汚水タンク容量	700 mL
乾燥時間	約 1 時間	浄水タンク容量	900 mL
充電ベース			
型　　式	HCBG	定格電力 （充電中）	45 W
定格入力	100-110 V～ 50-60 Hz	定格出力	27 V ⎓ 1.6 A

バッテリーの廃棄と取り出し

内蔵のリチウムイオンバッテリーには、環境に有害な物質が含まれています。廃棄する場合は、必ず有資格者がバッテリーを取り出し、適切な処理施設に廃棄してください。
—— バッテリーは廃棄する前に本体から取り外す必要があります。
—— 必ず本製品を電源から切り離してからバッテリーを取り出してください。
—— バッテリーは安全に廃棄してください。

取り出し方法

1. 工具を使ってディスプレイ画面を回転させ、取り外します。
2. バッテリーカバーのねじを外し、工具を使ってカバーをこじ開けます。
3. バッテリーとプリント基板の間の端子を抜いて、バッテリーを取り外してください。

ご注意：

- バッテリーを取り出す前に、電源を切り、できるだけバッテリーを消耗させてください。
- 不要になったバッテリーは、適切な処理施設に廃棄してください。
- 爆発の恐れがあるため、高温の環境に置かないでください。
- 不適切な使用状況下では、バッテリーから液体が漏出されることがあります。もし接触した場合は、水で洗い流し、医師に相談してください。

「Dreame」は、Dreame Technology Co., Ltd. およびその中国子会社の略称です。中国語の社名「追覓」の音訳であり、あらゆる努力において最高水準を追求することを意味し、技術における継続的な追求、挑戦、模索という会社のビジョンを反映しています。

製造：Dreame Trading (Tianjin) Co., Ltd.
公式サイト：https://www.dreametech.jp/
詳細情報とアフターサポートについては、
support.jp@dreame.tech へお問い合わせください。

HHR30B-JP-A01

中国製